

(2026年) 第21回 東京都《ハイシニア》ソフトボール大会要項

競 技 規 則	2026 年度日本ソフトボール協会競技規則及び会場特別ルールによる。
競 技 方 法	トーナメント方式7回戦・80 分とする。（75 分経過後、次にイニングに入らない）
表 彰	優勝（優勝杯・賞状・楯） 準優勝（賞状・楯）を授与する。 優勝チームには2026 年度全日本ハイシニアソフトボール大会（鹿児島県）への出場権を与える。3位決定戦は行わない。
参 加 資 格	・2026 年度東京都ソフトボール協会及び日本ソフトボール協会にチームおよび個人が加盟・登録したハイシニアチームに限る。 ・2026 年4月1日現在で68歳以上の者で編成したチームとする。 ・チーム内に指導者の有資格者がいること。
登 録 者 数	監督、コーチ2名、スコアラー1名、選手 25 名以内とする。但し、監督・コーチ・スコアラー、トレーナーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。 <u>※登録選手の変更は初日受付時まで認める。</u>
打順表の提出	第一試合は開始 20 分前、以後は 30 分前に提出すること。（出場全選手を記入すること） 打順表は所定用紙で提出し記載のない選手は出場できない。
ベ ン チ	組合せの若い番号のチームを一塁側とする。 投球練習（1 組のみ）以外はベンチから出られない。尚、キャッチャーは外野側とする。
先 行 ・ 後 攻	監督または主将のコイントスで決める。
コールドゲーム	2026 年度オフィシャルを適用する。（3回 15 点、4回 10 点、5回7点）
延 長 戦	時間内のタイブレーカーは認めるが、勝負が決しない場合は抽選とする。
決 勝 戦	7回戦・90 分とし、勝負が決しない場合は即タイブレーカーを適用し試合を決着する。
日 没 ・ 降 雨 等	日没、降雨等で試合続行が不能の場合は、3回以降の均等回の得点により決する。
抗 議	監督以外は認めない。
グラウンドルール	試合開始前に審判員より指示する。
紛 争 の 処 理	試合中に生じた紛争の解決は担当審判員がすべてを処理する。
そ の 他	・投手の投球距離は12. 19mとする。 ・フィールディングは省略する。 ・捕手はスロートガード付マスク、ヘルメット、レガース、ボディプロテクターを着用する。 ・打者、走者および1 塁、3 塁コーチは両耳ヘルメットを着用すること。 ・金属およびセラミック製スパイクの使用は禁止する。 ・競技中の怪我についてはチーム、又は個人のスポーツ保険で対応してください。 ・競技場内の指定駐車場で駐車、停車中の車両に競技中のボールが誤って当たり、車両を破損させた場合の補償については都協会が加入する賠償保険の範囲内で対応し、開催支部は一切の責任は負わない。 ・駐車台数が限られているため、台数減にご協力ください。